

事務事業評価表

記入年月日				
平成16年度	事業コード	14121	電話	042-769-8281
担当部課名	管理部	学校施設	課	計画
事務事業名	小学校屋内運動場改修事業			
予算上の事務事業名	小学校屋内運動場改修事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	15年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
児童等が安全で快適な学校生活を送ることができる教育環境を保つため、建築後20年を目安として改築の整備を図ってきたが、かなりの財政負担となるため、一次整備として必要最低限の床、内壁及び電気設備の改修を行う。	相模台小学校及び淵野辺小学校の児童及び職員
	対象数
	1,661
	単位
	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
相模台小学校 床、内壁、外壁及び電気設備の改修 淵野辺小学校 床、内壁及び電気設備の改修 執行額 69,286千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	整備確保率	整備実施校数/全校数×100 =	改善状況を把握する	13	14	15	16	17
						37	43	49
活動指標	改修工事実施率	一次整備対象実施校数/一次整備対象校数×100 =	進捗率を把握する			4	13	22

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
				69,286	92,600	131,700
	人員・時間数			115日	288日	288日
	人件費			3,539	8,862	8,862
	その他経費			0	0	0
	合計	0	0	72,825	101,462	140,562
	特定財源			0	0	0
	対象数(人)			1,661	2,951	3,802
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	43,844.1	34,382.2	36,970.5

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	対象となる事業対象校については、実施できている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 教育施設としての役割を果たすとともに、地域防災拠点、地域住民への開放ニーズにかなっている。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		本事業は、人間性豊かな子どもを育成し、学校教育の充実に直接的に寄与する事業である。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 必要最低限の改修を行い延命化を図る本事業は、コスト面や効率面で優れている。また、現状での国庫補助率の引上げ(1/3 1/2)となり、財政面での上向も図られる。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	建築年度の古い順から整備する計画であり、公平性は保たれている。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
		国庫補助割合の高くなる建築後40年まで施設の延命化を図るための事業実施であるが、その後の二次整備である改築計画を策定するに関して対象数の多さから、財政負担の平準化の模索、並びに国庫負担の不透明化があり得る。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	施設の延命化を図るとともに、事業費の縮小並びに床材の再利用による環境への配慮などから、本事業は有効であると判断している
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--